教材シート

教科領域　自立活動

備品教材名	感覚統合訓練器具 「オーシャンスイング」

主とする指導の区分

健康の保持	
心理的な安定	○
人間関係の形成	
環境の把握	
身体の動き	○
コミュニケーション	○

使用方法（事例）

○感覚統合訓練とは，体を動かしたり，各器具を使って五感を刺激したりすることによりアンバランスな感覚の統合を図り諸機能の発達を促す訓練のことをいう。その理論から，肢体不自由の子どもたちばかりでなく，自閉症や発達障害の子どもたちへの活用例もある。

○この器具は，子どもたちの筋肉や関節が，揺れる動きに応じて反応することから，手足や体全体の緊張や関節の拘縮を緩和するきっかけになること，また，揺れる動きに応じた身体の動かし方を身に付ける手がかりを得ることが期待できる。

○乗っている子どもたちに，大人が揺らしながら話しかけたり，子どもの手足や関節を触ったりして働きかける。それにより，子どもたちは，身体部位の動きを意識したり，「きもちいいね」「力を抜いているね」という言葉かけから自分の状態を意識するきっかけを得る。このように身体の動きを向上できるほか，個々の反応によって，言葉かけや揺らし方を工夫することで，対人コミュニケーションの効果や情緒的・心理的な安定を得ることも考えられる。

使用上の留意点

○子どもと大人が一緒に乗ることも可能だが，オーシャンスイングのサイズにより乗れる人数や総重量に制限があるため注意したい。また，安全面から，吊り下げ方や固定の仕方，揺れるのに十分なスペースを確保するなど，設置場所にも気をつけたい。囲いがないため，子どもの不意の動きにも留意して安全に使用するようにしたい。

備考（シート作成にあたって参考にした文献，HP のアドレス等）

パシフィックサプライ株式会社　http://www.p-supply.co.jp/riha/kankaku/swing/index.html

障害保健福祉研究情報システム　http://www.dinf.ne.jp/doc/japanese/conf/z08abj/z08abj471.html

保管場所：運動指導室	作成日：
	改定日①
	②
	③